

こんにちは

会社訪問記

敏捷、正確、責任、親切、スマートに——
有価物から廃棄物処理までのパイオニア。

サトマサ株式会社

(愛知県津島市)

資源回収業を出発点に、産業廃棄物処理業に進出されたサトマサ株式会社。津島市にある本社にお伺いし、佐藤社長にお話をいただきました。——創業されたのはいつ頃のことでしょうか。



佐藤社長

佐藤社長(以下佐藤に略)
『先代社長が資源回収業務を始めたのが昭和25年。当時は鉄くず、ダンボール、ガラス等のリサイクルを中心に事業を行っておりました。』

——産業廃棄物処理業務を行うようになったきっかけは何だったのでしょうか。

佐藤『お得意様から資源回収だけでなく、廃棄物の処理もやってくれないか、と依頼されたことをきっかけに産廃・一廃ともに取り扱うようになりました。昭和55年のことですね。当社は一般的な廃棄物処理業者の方と異なり、そもそもの業務がリサイクル、減容・減量化を行うことでしたので現在の廃棄物処理を取り巻く状況にもスムーズに対応することができました。ある意味で、最初から中間処理業者だったといえるのかもしれませんが。』

——現在の事業内容は廃棄物処理専門なのですか。

佐藤『専門業者ではありません。再利用資源回収業務、一般及び産業廃棄物処理業務、自動車解体及び中古車販売業務、建造物の撤去解体、これらに付帯する一切の業務を事業としています。でも、何らかの形で廃棄物処理業務に関与しているものばかりです。』

——先程、最初から中間処理業者だったというお話でしたが、処理施設としては何を保有されているのでしょうか。



海津支店



社名/サトマサ株式会社 所在地/愛知県津島市東柳原町1丁目26番地
代表者/佐藤正行 創業/昭和25年 従業員/19名
TEL/0567(28)3103 モットー/『敏捷、正確、責任、親切、スマート』
事業所/本社、資材置場、海津支店
営業種別/収集運搬、中間処分(破碎、熔融、溶融、焼却)
取扱品目/燃えがら、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、鉛さい、建設廃材、ダスト類

佐藤『50㎡の大型焼却炉の他、廃プラ用プレス機及び破碎機、熔融機、スクラッププレス機、アリゲーターシャ、銅線剥離機、古紙プレス機など各種保有しています。岐阜県の海津支店に全て集積し、処理を行っています。』

——では話題をかえて、人材確保において何か行われていることはありますか。

佐藤『まず、現在勤めている従業員に定着してもらうことが先決では。年俸、休日、福利厚生等において満足していただける体制をつくる。そうすれば、いざ人材が必要となった場合に従業員の知り合いの中から自然と紹介があるはずだと考えています。従業員に安心感を与えられる企業であれば、人材難はないと思いますよ。このことを常に心がけてがんばっています。』

——社員教育に関しては何か行っているのでしょうか。

佐藤『実践教育とでもいいでしょうか、可能な限り従業員が資格を取得できるようにすることですね。会社が全面的にバックアップし、フォークリフト運転技能、大型・大型特殊自動車運転免許、もちろん産業廃棄物処理業の各種講習会の受講もできるように指導しています。』

不必要な拡大はせず、長期的かつ広い視野に立って環境問題に取り組んでいく予定、と語る佐藤社長。今後さらにもがんばってください。